⑶　申請書及び資料の提出期間、提出場所及び提出方法
　平成21年11月16日（月）から平成21年12月７日（月）までの10時00分から15時00分（土曜日、日曜日及び祝日を除く。）までに、文部科学省電子入札システムにより提出を行うこと。ただし、学長の承諾を得て紙入札方式とする者は、平成21年11月16日（月）から平成21年12月７日（月）までの10時00分から15時00分（土曜日、日曜日及び祝日を除く。）までに、上記４⑴へ持参又は郵送（書留郵便等の配達記録が残るものに限る。以下同じ。）することとし、ファクシミリによる提出は認めない。
⑷　特定企業体の競争参加資格審査申請書の提出期間、提出場所及び提出方法
　平成21年11月16日（月）から平成21年12月７日（月）までの10時00分から15時00分（土曜日、日曜日及び祝日を除く。）までに、上記４⑴へ持参することとし、郵送又はファクシミリによる提出は認めない。
⑸　入札保証金の納付等及び関係書類の提出期間、場所及び方法
　上記４⑶の提出期間内に、上記⑴へ持参、郵送（書留郵便に限る。提出期間内必着。）又は託送（書留郵便と同等のものに限る。提出期間内必着。）により提出すること。
⑹　入札、開札の日時、場所及び入札書の提出方法
　入札書は、文部科学省電子入札システムにより提出すること。ただし、学長の承諾を得て紙入札方式とする者は、紙により持参又は郵送することとし、ファクシミリによる入札は認めない。
　①　文部科学省電子入札システムによる入札書の提出期間は、平成21年12月17日（木）から平成22年１月19日（火）までの10時00分から15時00分（土曜日、日曜日及び祝日を除く。）。
　②　紙による持参又は郵送の場合の入札書の提出期間は、平成21年12月17日（木）から平成22年１月19日（火）までの10時00分から15時00分（土曜日、日曜日及び祝日を除く。）。提出場所は、上記４⑴と同じ。
　③　開札は、平成22年１月20日（水）10時00分。秋田大学本部管理棟第２会議室（３階）にて行う。

５　その他
⑴　手続において使用する言語及び通貨　日本語及び日本国通貨に限る。
⑵　入札保証金及び契約保証金
　①　入札保証金　納付。ただし、利付国債の提供又は銀行等の保証をもって入札保証金の納付に代えることができる。また、入札保証保険契約の締結を行い、又は契約保証の予約を受けた場合は、入札保証金を免除する。
　②　契約保証金　契約金額の100分の30以上の契約保証金又はこれに代わる担保を納付又は提供すること。ただし、保険会社との間に本学を被保険者とする履行保証保険契約（契約金額の100分の30以上）を締結し、その証書を提出する場合又は保険会社と工事履行保証契約（契約金額の100分の30以上）を締結し、その証書を提出する場合は契約保証金の納付を免除する。
⑶　入札の無効　本公告に示した競争参加資格のない者のした入札、申請書又は資料に虚偽の記載を行った者のした入札並びに入札に関する条件に違反した入札は無効とする。
⑷　落札者の決定方法　上記３⑴①に定めるところに従い、評価値の最も高い者を落札者とする。ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがあって著しく不適当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち評価値が最も高い者を落札者とすることがある。
⑸　本工事に係る申請書及び資料の提出にあたって、ＶＥ提案により施工しようとする場合は、その内容を示した技術提案書を提出すること。ただし、ＶＥ提案が適正と認められなかった場合においては、標準案により入札に参加できる。また、標準案に基づき施工しようとする場合は、標準案によって入札に参加する旨を記載すること。
⑹　手続における交渉の有無　無。
⑺　契約書の作成の要否　要。
⑻　当該工事に直接関連する他の工事の請負契約を当該工事の請負契約の相手方との随意契約により締結する予定の有無　無。
⑼　技術提案書のヒアリングは必要に応じて行う。
⑽　ＶＥ提案の採否　ＶＥ提案の採否については、競争参加資格の確認の通知に併せて通知する。
⑾　関連情報を入手するための照会窓口　上記４⑴と同じ。
⑿　一般競争参加資格を有していない者の参加
　上記２⑶に掲げる一般競争参加資格を有していない者も上記４⑶により申請書及び資料を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時において、当該資格の認定を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。
⒀　詳細は入札説明書による。

６　Summary
⑴　Contracting Entity : Noboru Yoshimura, President of The National University Corporation Akita University
⑵　Classification of the services to be procured : 41
⑶　Subject matter of the contract : Construction work of Building for the Hospital of Akita University
⑷　Time-limit for the submission of application forms and relevant documents for the qualification : 3 : 00 P.M. 7, December 2009
⑸　Time-limit for the submission of tenders by electronic bidding system : 3 : 00 P.M. 19, January 2010 (tenders brought along : 3 : 00 P.M. 19, January 2010 or tenders submitted by mail : 3 : 00 P.M. 19, January 2010)
⑹　Contact point for tender documentation : Facilities Planning Division, Akita University, 1―1 Tegatagakuenmachi Akitashi, 010―8502 Japan TEL 018―889―2244

○第４号

１　工事概要等
⑴　品目分類番号　41
⑵　工事名　秋田大学（医病）病棟改修その他機械設備（衛生）工事（電子入札対象案件）
⑶　工事場所　秋田県秋田市広面字蓮沼44―２国立大学法人秋田大学本道団地構内
⑷　工事概要　本工事は秋田大学附属病院（鉄骨鉄筋コンクリート造地上８階地下１階建、延べ面積35,863㎡、敷地面積165,552㎡）の改修（改修延べ面積約20,000㎡）に伴う機械設備（衛生）工事の施工を行うものである。
⑸　工期　契約締結日の翌日から、平成25年１月25日まで。
⑹　本工事は、競争参加資格確認申請書（以下、「申請書」という。）、工事施工についての「ＶＥ提案とＶＥ提案に基づく施工計画」及び「工事全般の施工計画」（以下、「技術提案書」という。）等について記述した競争参加資格確認資料（以下、「資料」という。）を受け付け、価格と価格以外の要素を総合的に評価して落札者を決定する総合評価落札方式を実施する工事である。
⑺　本工事は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（平成12年法律第104号）」に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務付けられた工事である。
⑻　本工事においては、申請書及び資料の提出、入札等を文部科学省電子入札システムにより行う。なお、文部科学省電子入札システムにより難いものは、国立大学法人秋田大学長（以下、「学長」という。）の承諾を得て紙入札方式に代えることができる。
　また、関連する建築・電気・機械（空調）・エレベーター設備工事は別途発注される予定である。

２　競争参加資格
　次に掲げる条件を全て満たしている単体有資格者（以下「単体」という。）又は次に掲げる条件を全て満たしている特定建設工事共同企業体（以下、「特定企業体」という。）であること。また、特定企業体にあっては、競争参加資格の確認の日までに、学長から特定企業体としての認定を受けていること。
⑴　国立大学法人秋田大学契約事務取扱要領（以下、「契約要領」という。）第４条及び第５条の規定に該当しない者であること。なお、未成年者、被保佐人又は被補助人の場合は、契約締結のために必要な同意を得ていること。